

---

H17 - 19年度 厚生労働科研

「医療安全と質を保证する

患者状態適応型パス統合化システム開発研究」

最終成果報告シンポジウム

主任研究者：飯塚悦功

---

日時：2008年3月8日(土) 10:00-18:00

場所：東京大学工学部(本郷キャンパス) 2号館 213号室  
( [http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_03\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03_j.html) )

全体司会：棟近雅彦(早稲田大学)・水流聡子(東京大学)

研究メンバーによって開発された患者状態適応型パス(PCAPS)電子コンテンツのご紹介と、それらが実運用の中でどのように活用されていくのかをわかりやすくお示しできるように、PCAPS 統合化システムのご紹介を致します。  
ぜひご参加いただき、PCAPS がめざす医療について一緒にお考えください。

プログラム(2008年2月25日現在)

-----  
**午前の部 10:00~12:30**  
**【構造化された臨床知識: PCAPS コンテンツ】**  
-----

PCAPS に組み込まれた医療の質安全保証のための思想  
- 質安全保証を目指す標準診療設計と質中心経営 -  
主任研究者: 飯塚悦功 (東京大学)

可視化・構造化・標準化・電子化のための方法論とシステム設計  
統括班

PCAPS 電子コンテンツ開発報告  
(3年間で開発したコンテンツの全貌と今後開発整備すべきコンテンツについて報告)

**H19 年度検証調査中間集計結果に関する簡易報告**

**セッション1** 司会: 吉田 茂

泌尿器科 (田中良典)  
循環器科 (山内孝義)  
整形外科 (勝尾信一)  
神経内科 (高橋眞冬)  
小児科 (吉田 茂)

**セッション3** 司会: 織田 順

救急 (織田 順)  
NICU (加部一彦)  
がん<手術> (河村 進)  
がん<化学療法> (蒲生真紀夫)

**セッション2** 司会: 矢野 真

呼吸器外科 (矢野 真)  
呼吸器内科 (蝶名林直彦)  
消化器内科 (乾 由明)  
消化器外科 (吉岡慎一)

**セッション4** 司会: 統括班

生体肝移植 (田中紘一・山田貴子)  
PCAPS 連携システム(統括班)

-----  
**PCAPS コンテンツ ポスターセッション 於 ホワイエ**  
-----

展示領域一覧 (予定)

領域	
泌尿器科	呼吸器内科
循環器科	救急
整形外科	がん(手術)
小児科	がん(化学療法)
神経内科	糖尿病
呼吸器外科	生体肝移植
NICU	腎臓内科
消化器	

---

午後の部 13:30~18:00 (間に休憩あり)  
【構造化臨床知識による質安全マネジメント：PCAPS 統合化システム】  
PCAPS ビルダ―  
PCAPS アドミニストレーター  
PCAPS アナライザー

---

PCAPS 統合化システム

システムの統合化機能について  
全国標準コンテンツから病院標準コンテンツへの標準切替システム  
特許出願と商標登録の状況  
PCAPS-IMT コンソーシアムの活動  
コンテンツ整備プロジェクトへの展開  
等の紹介

PCAPS ビルダ―

機能と ASP システムの可能性  
PCAPS 電子コンテンツ作成デモ

PCAPS アドミニストレーター

機能とシステムプロトタイプを紹介  
医師・看護師の実運用デモ  
コンテンツ選択・個別計画作成・プロセス管理支援による診療&ケアのマネジメント  
(PCAPS コンテンツ開発 循環器チーム)  
PCAPS アドミニストレーターと HIS とのリンクがもたらす各種サブシステムの改善可能性  
(PCAPS-IMT コンソーシアム)

PCAPS アナライザー

機能と ASP システムの可能性  
A病院における分析事例  
フロアーとの全体質疑  
総括・謝辞(主任研究者：飯塚悦功)